

MEGUROKAI

国立大学法人電気通信大学 同窓会 一般社団法人目黒会のご案内

可能性は無限大



国立大学法人電気通信大学 同窓会
一般社団法人 **目黒会**

ともに歩み続ける 電気通信大学と目黒会

電気通信大学と目黒会は手を携え、
科学技術の発展に貢献し、新たな価値を創造する
イノベーションリーダー育成に邁進しています。



CONTENTS

大学支援 Support the university

- 就職活動支援 3
- 企業説明会
- 卒業生の声・就職先例 4
- 国際会議発表渡航支援 5
- 目黒会賞
- 同窓会賞
- 学生サークル支援 6
- 卒業アルバム制作支援
- UEC基金

親交・親睦 Friendship/Fellowship

- 支部活動 7
- 電気通信大学ホームカミングデー 8
- OB/OGグループ会
- 同窓会誌

社会貢献 Social contributions

- スマートテクノロジーフォーラム 9
- 「発明クラブ」と「工作教室」

目黒会 Profile 10

電気通信大学は目黒会と共に

本学は、国際的な視野に立った幅広い連携・協力を推し進め、世界から認知される世界的な拠点となることを目指し、新たな価値の創造とイノベーションリーダーの養成を推進しております。社会を牽引する優秀な人材を輩出して行くことは大学の重要な使命であり、本学の卒業生・修了生の組織である「目黒会」は、本学にとっても、最も身近な社会との接点であり、頼りになる存在です。

現在、多様な多様性(Diversity)間の深い相互理解・触発(Communication)によりイノベーション(Innovation)を永続的に生み出す「D.C.&I.戦略」を掲げ、超スマート社会の教育・研究・実現の世界的拠点を目指しています。この目標実現に向け、「目黒会」との連携を各方面で更に強固なものにしてゆきたいと願っています。

一般社団法人目黒会 名誉会長
電気通信大学 学長 田野 俊一

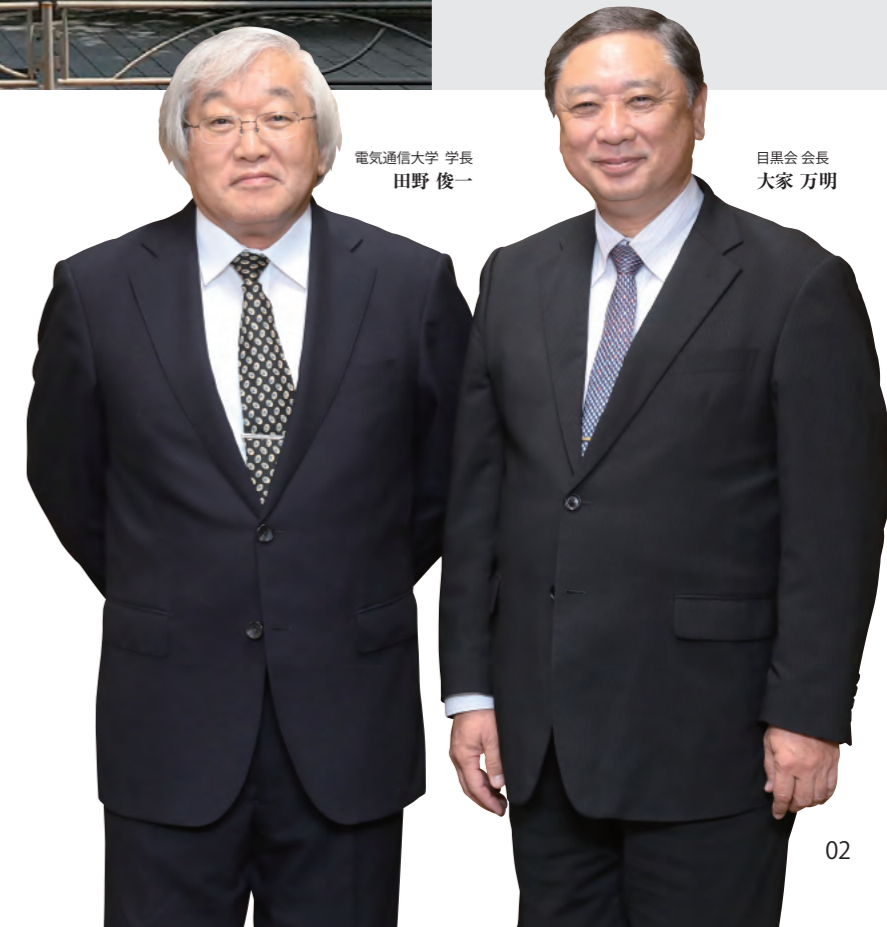
目黒会のさらなる発展に向けて

目黒会は、科学技術の発展に寄与し、広く社会に貢献するとともに、会員の親交をはかり、心豊かな人生の一助と為すことを目的としています。これに基づく主な活動は、「大学支援」「親交・親睦」「社会貢献」の3点に集約できます。これらの活動を通じて、会員・正会員の皆様へのお役立ち、満足度の向上を図っております。

目黒会の活動がここまで継続発展してきたことは、先輩諸氏を始め多くの皆様方からのご協力・ご支援の賜物であり、ここにあらためて心からの感謝と御礼を申し上げます。

電気通信大学 同窓会 一般社団法人目黒会
会長 大家 万明

目黒会の3つの基本活動 3 basic activities



電気通信大学 学長
田野 俊一

目黒会 会長
大家 万明

卒業後の進路、 高い就職率には理由があります。

就職活動支援

目黒会では、大学就職支援室と連携し、
毎日の就職相談、模擬面接を実施しています。

目黒会では、個別に、常時就職相談を受付けています。多様な職場で活躍する卒業生の支援もあり、経験豊富な相談員が親身に学生の相談に対応しています。例年約400人の学生が1人当たり平均3~4回の相談に来ています。



模擬面接

目黒会ならではの就職支援メソッド

- 一流企業出身の電通大OB相談員による親身な個別指導が受けられます。
- 目黒会が豊富に有している過去の就職成功事例を紹介します。
- OB・OG在籍の求人企業とのパイプを活かし、現場の生の声をお伝えすることが可能です。
- 学生正会員は優先的に、企業に提出するエントリーシートの添削や模擬面接などを受けられます。
- スマホによる就職相談の受付・予約ができます。
- インターネットを活用したWeb面接・面談も受けられます。

目黒会就職相談のポリシー

- ◎ 一人何社でも何回でも相談できます。
- ◎ 同じ会社でも一次人事、二次技術、三次役員と、異なる面接練習ができます。
- ◎ プロセスごとに結果とその要因を分析、次のステップへの対策を検討します。
- ◎ 学生が諦めないかぎり受かるまで相談に応じます。

卒業生の声

OB/OGの生の声をお届けします。

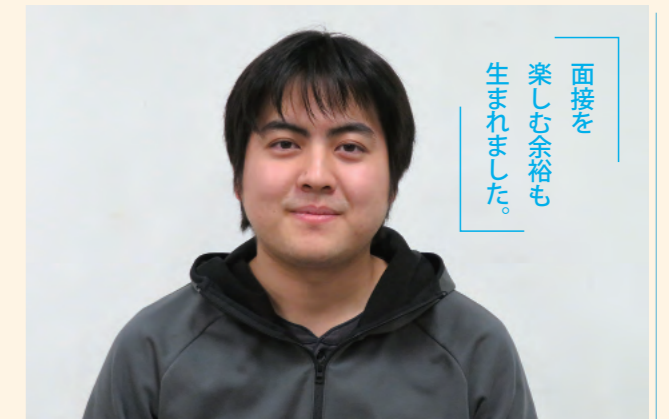


目黒会
相談員さんの
一言がなければ

秋山 夏希 ●情報理工学域I類メディア情報学プログラム
●就職先：(株)野村総合研究所^(注1)

面接では他の人よりも優れているところをアピールするべきと書かれていることが多く、サークルにも所属せず、留学経験もなく、面接で話せるエピソードが何もないと感じた私は焦りと不安でいっぱいでした。何かアドバイスはもらえないかと思い、目黒会に駆け込み、不安であることを伝えると大事なことを教えていただきました。「電通大の中にいたらわからないと思うけれど、電通大では普通の大学とは違う特別なことを学んでいる。だから誇りを持って」と。それからの面接では、授業で体験したことや学んだことを話すことで興味を持っていただけるようになり、自信を持って面接に挑むことが出来ました。目黒会相談員さんの一言がなければ今の自分はなかったと思います。

(注1)日本初の本格的な民間総合シンクタンクとして誕生した東証第一部の会社です。



面接を
楽しむ余裕も
生まれました。

立木 象 ●基盤理工学専攻
●就職先：(株)共和電業^(注2)

私が本格的に就職活動を始めたのは1月の下旬ごろからでした。業界研究セミナーや電通大生向けの合同説明会に参加して、1dayインターンシップ・企業説明会などで情報を集めながら目黒会でエントリーシートの準備やアドバイスをいただいていた。3月以降は提出するエントリーシートの添削や、面接練習など何度も目黒会でお世話になりました。私は緊張しすぎてしまうところがありました。目黒会相談員さんからの具体的な面接での受け答えのアドバイスなど親身になってご指導いただいて、本番の面接にも自信をもって臨むことが出来ました。面接を楽しむ余裕も生まれ、悔いを残さず就職活動を終わることが出来ました。

(注2)日本で初めて、ひずみゲージ測定器を完成させた東証第一部上場の会社です。

企業説明会

目黒会では、電通大生を求人する企業の説明会を
年2回企画実施しています。

目黒会が主催する企業説明会(3月)には、約250社の企業が参加します。電通大生採用に積極的な企業の人事関係者と直接面談が可能。さらに、5月の春季会社説明会等を通して、多くの学生が希望企業の内定を決めています。また、毎年企業説明会に参加された会社の企業研究誌の発行も行っています。



企業研究誌



企業説明会場



面談風景

就職先例 (平成31年、順不同)

富士通/ヤフー/キヤノン/ソニー/ルネサス エレクトロニクス/日立製作所/NTTドコモ/エヌ・ティ・ティ・データ/三菱電機/日本電気/リコー/本田技研工業/エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ/日本放送協会(NHK)/KDDI/SCSK/キーサイト・テクノロジー合同会社/コニカミノルタ/セイコーエプソン/パナソニック/ヤマハ発動機/横河電機/コーエーテックホールディングス/サイバーエージェント/テンダ/川崎重工業/東海旅客鉄道/東日本電信電話/日本ユニシス/日本電気通信システム/オリンパス/シャープ/トヨタ自動車/ヤンマー/沖電気工業/楽天/アサカ/システムサイエンス研究所/ソシオネクスト/ソニー・インタラクティブエンタテインメント/ドワンゴ/メイテック/村田製作所/東芝/日立ハイテクノロジーズ/不二越/岩崎通信機/住友電気工業/電源開発/東日本高速道路/日本アイ・ピー・エム/日本ヒューレット・パカード/富士ソフト/富士電機/教員/国家公務員/地方公務員

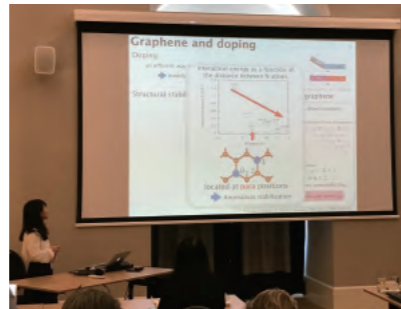
1.2 大学支援

UECの活発な学びと交流を
物心両面から応援しています。

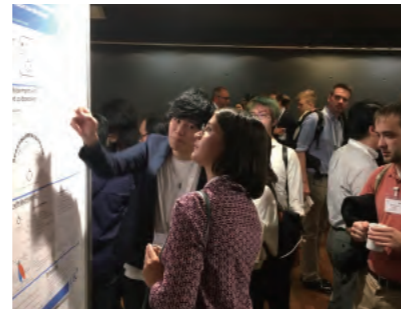
国際会議発表渡航支援

グローバル教育の支援を目的として、
渡航費の一部を助成しています。

グローバル教育の支援を目的として学域(学部)および
大学院博士前期に在籍する学生の学術研究を奨励し、
国外で開催される国際会議での研究発表のために
渡航する学生を支援するため渡航費の一部を助成
しています。



口頭発表



ポスターセッション

目黒会賞

優秀な成績を修めた学域(学部)卒業生、
大学院博士前期修了生を表彰しています。

各年度の学域(学部)卒業生および大学院博士前期
修了生の中から、成績優秀な者として、学内選考委員
会によって選考され、電気通信大学長から推薦された
方々に目黒会から表彰しています。



卒業式



授賞式

同窓会賞

社会人として学術及び社会に顕著な業績を挙げた
卒業生を表彰しています。

電通大の卒業生で、「科学技術の発展に顕著な業績を挙げ
た人」「社会の各方面で活躍し顕著な業績を挙げた人」を
表彰します。電気通信大学長が定めた電気通信大学同窓
会賞選考委員会にて選考基準に基づき候補者を選考し、
目黒会が最終決定を行います。同窓会賞受賞者は、4月に
行われる電通大情報理工学域の入学式において目黒会長
から表彰され、新入生に対して記念講演を行います。



授賞式



受賞者講演

学生サークル支援

現役学生の活動を幅広く支援します。

学術研究だけの場ではなく、学生たちが相互に活発に
交流し幅広くネットワークを作る場となっている学生
サークル活動を積極的に支援しています。



アメリカン・フットボール部



管弦楽部

卒業アルバム制作支援

生涯の友となる仲間と学んだ記録です。

卒業後も電通大同窓生や研究室との繋
がり大切にしてもらいたい。その一助
となるよう卒業アルバム制作の援助を行
います。



学内風景



研究室写真

UEC基金

UEC基金で後輩をサポート。

UEC基金には、「電気通信大学基金(一般)」
と「学資支援基金(経済的理由により修学が
困難な学生向け)」があります。目黒会は大学
の基金募集を全面的に支援しております。

大学は、皆様方からご寄附いただいた寄附
金について積立てを行い、必要に応じ、学生
支援等に活用しております。

目黒会は大学のUEC基金活動に
全面的に協力・推進しています。
UEC基金(一般)は
次の事業に活用されます。

- 1 教育研究の活動支援および環境整備に関する事業
- 2 学生に対する奨学金等の支援に関する事業
- 3 国際交流活動の推進に関する事業



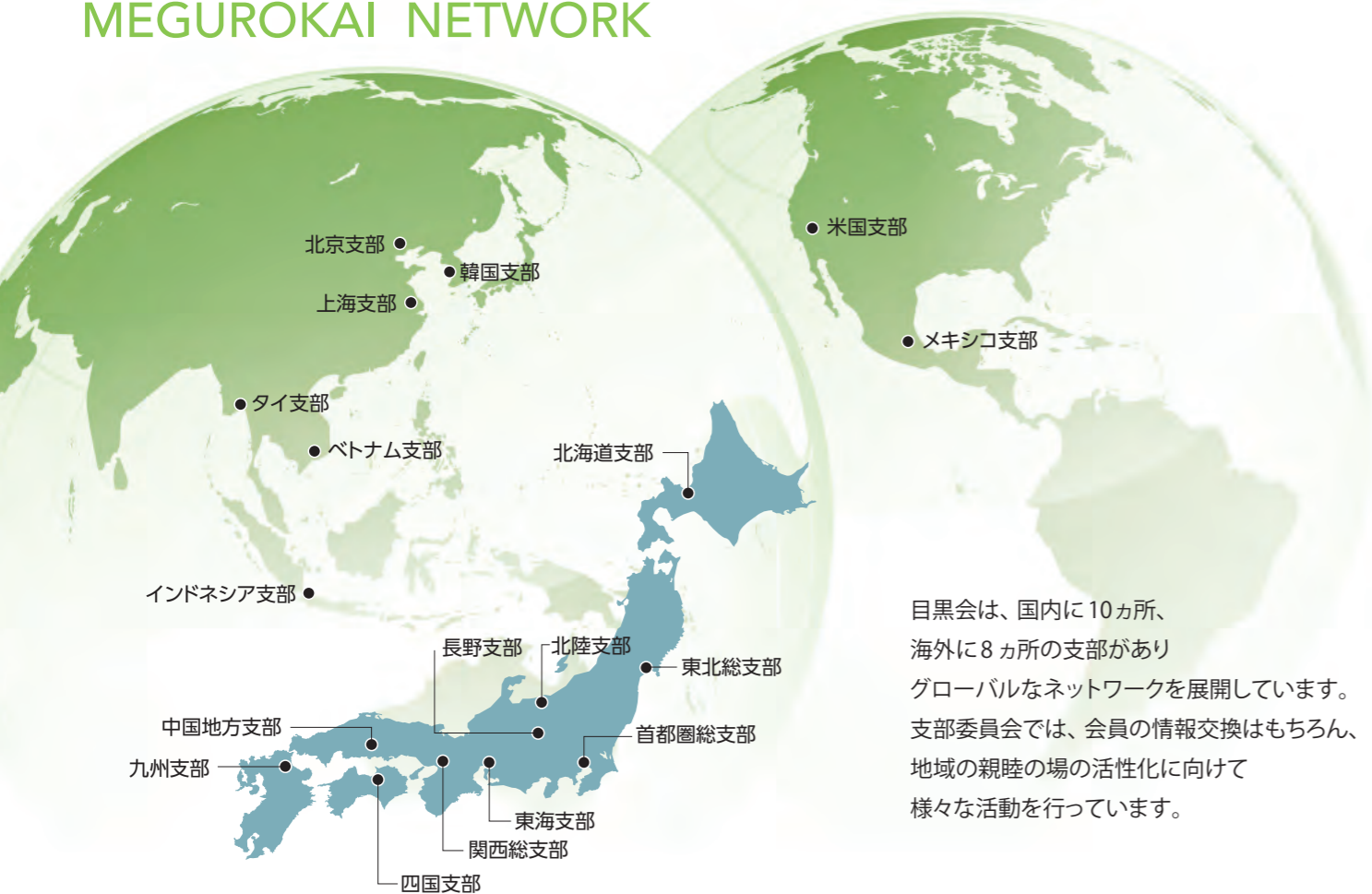
100周年記念 目黒会より校旗寄贈

在学生から卒業生まで、
世代を超えた交流を支援します。

支部活動

国内・海外18の支部が、
会員相互の親交・親睦を支えています。

MEGUROKAI NETWORK



目黒会は、国内に10カ所、
海外に8カ所の支部があり
グローバルなネットワークを展開しています。
支部委員会では、会員の情報交換はもちろん、
地域の親睦の場の活性化に向けて
様々な活動を行っています。



インドネシア支部

北陸支部/四国支部

メキシコ支部

電気通信大学
ホームカミングデー

卒業生と在学生の交流の場です。

電気通信大学では、卒業生に今の大学を見ていただく
とともに、卒業生と大学とのつながりを深めることを目的として、
毎年ホームカミングデーを開催しています。
卒業生の皆様に母校にお越しいただき、旧友、恩師、
在学生等との交流や親睦を深めていただいています。
お子さんも楽しめる工作教室などのイベントもあります。



子ども工作教室

キャンパスツアー

OB/OGグループ会

卒業生のグループ活動も活発です。

グループ会活動への援助及び、正会員の活動を支援して
います。女子学生も年々増えています。女性ならではの
世代を超えた交流の場も活発になっています。



ラグビー部OB会

剣道部OB・OG会

同窓会誌

会員を繋ぐ
コミュニケーションマガジン

年2回の同窓会誌「調布ネットワーク」: 全会員向けの1号と正会員・学生正会員・
賛助会員向けの2号を発行しています。電気通信大学の近況や会員の投稿、季節
の行事やセミナー、グループ会の動向などを、会員の皆様にお知らせしています。



同窓会誌

3

社会貢献

講演会や工作教室を開催。
先端技術普及の一助に。

Social contributions

スマートテクノロジー フォーラム

一般の方にも参加していただく、
最先端で活躍する講演者による学術フォーラム。

最新技術や研究成果を発表するスマートテクノロジーフォーラム(STF)を毎年開催しています。情報通信ばかりではなくあらゆる学術分野の第一線で活躍する企業人をはじめ、産学官をリードする技術者を講師として、毎年4名をお招きしています。



STF講演会場風景

「発明クラブ」と 「工作教室」

子供達が対象の教室です。
科学への探究心の扉を開きます。

小学校3~6年生が対象の教室です。会員制の「発明クラブ」は1年を通じて月2回、参加者を毎回募る「工作教室」は月1回の開催です。夏休みには「発明クラブ」と「工作教室」の合同開催でペットボトルロケットの制作があり、大勢の子供達が参加します。



全国少年少女チャレンジ創造コンテスト



工作教室

PROFILE

概要

設立：昭和17年
 会員：電気通信大学に入学した者、教職員 他
 正会員数：4万人(卒業生7万人)
 組織：主に電気通信大学の学生、卒業生、教職員から構成。
 目的：科学技術の発展に寄与し、広く社会に貢献するとともに会員の親交をはかり、心豊かな人生の一助となすこと。
 事業：上記の目的を達成するため、以下の事業を行う。
 1 講演会、研究会、講習会等の開催
 2 国立大学法人電気通信大学との連携及び支援
 3 会員情報の維持・管理
 4 会誌の発行及び会員の啓発
 5 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

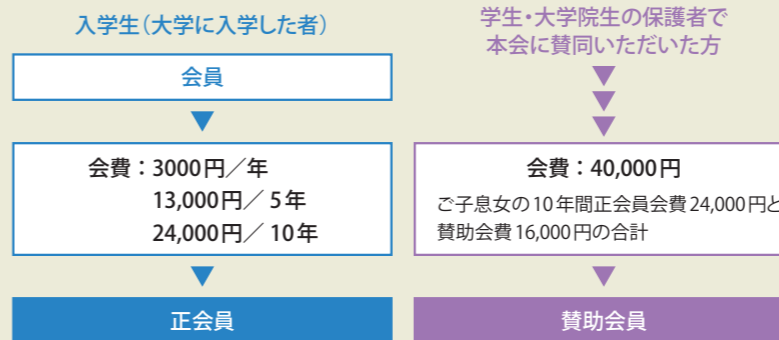
所在地：〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学内
 Tel: 042-482-3812 Fax: 042-482-3845

年間スケジュール

- 1月 新年賀詞交歓会
- 3月 大学卒業式・学位記授与式 目黒会賞授与
- 4月 大学入学式 同窓会賞授与
- 5月 目黒会定時総会・学内交流懇親会
- 7月 ホームカミングデー オープンキャンパス
- 9月 スマートテクノロジーフォーラム(学術講演会)
- 11月 調布祭
- 12月 仕事納め

会員・会費について

目黒会は、会員一人ひとりの会費で運営されています。



会費の納入方法

詳細は、右記をご覧ください。 <https://megurokai.jp/home2/fee/>

- 1 ゆうちょ銀行または郵便局からの振込み
(ゆうちょ銀行・郵便局用振込用紙で送金可能)
- 2 銀行からの振込み
- 3 PayPalからの振込み
- 4 コンビニからの振込み
(コンビニエンス・ストア用払込用紙で、1年分の会費のみ送金可能)

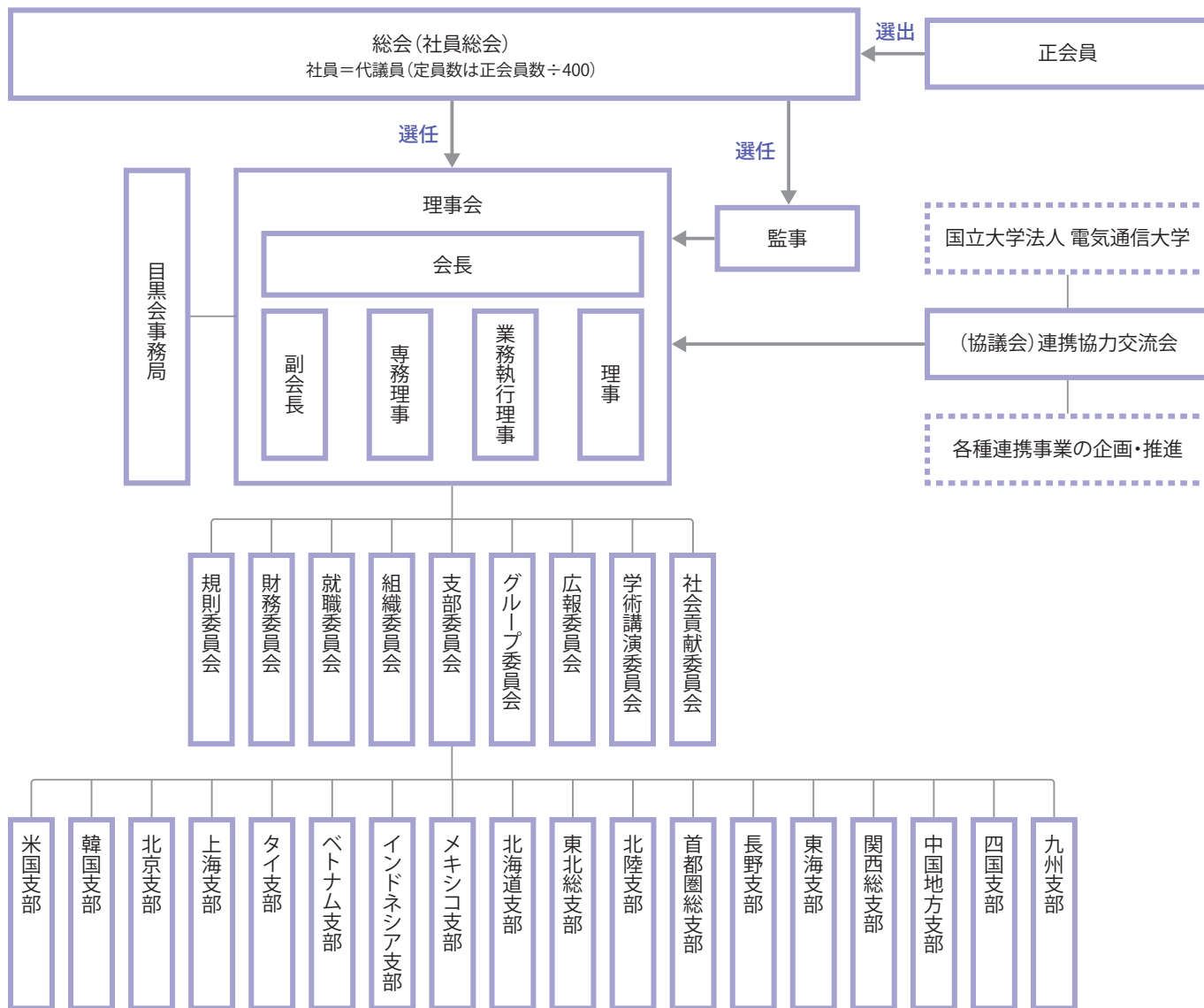


沿革

- 1918 大正7年 12月8日 社団法人電気協会「無線電信講習所」(電気通信大学の前身)が東京市麻布区飯倉町に創設。
- 1920 大正9年 12月15日 社団法人電気協会「無線電信講習所」(電気通信大学の前身)が麻布区飯倉町から東京府荏原郡目黒村に移転。
- 1922 大正11年 9月11日 在京同窓生有志が親睦会「無線同窓会」を設立。
- 1939 昭和14年 12月3日 公認の「目黒無線同窓会」を設立。
- 1942 昭和17年 7月13日 無線電信講習所が通信協会から通信省直轄に移管されたのに伴い、無線同窓会を「社団法人無線同窓会」と改称。
- 1946 昭和21年 8月1日 無線電信講習所が通信省から文部省に移管。
- 1949 昭和24年 6月1日 電気通信大学開学。(翌年、無線電信講習所を閉鎖)
- 1955 昭和30年 4月9日 同窓会を「社団法人目黒会」と改称。
- 1957 昭和32年12月15日 全学調布校舎に移転。目黒校舎は廃止。
- 1967 昭和42年11月20日 「第1回海上通信懇談会」を開催。
- 1984 昭和59年 8月25日 目黒会報を発行。
- 1993 平成5年 3月23日 第1回「目黒会賞」(受賞者22名)の表彰が行われる。
- 1995 平成7年 4月7日 科学技術の研究業績が特に顕著な電通大卒業生に第1回「同窓会賞」を授与。
- 平成7年 8月24日 「海上通信研究会(海上通信懇談会から改称)」を「移動体通信研究会」に名称変更して開催。
- 1996 平成8年 5月7日 学生に対する就職支援活動の一環として「企業研究」誌を発刊。
- 1999 平成11年 4月20日 目黒会報「CHOFUNetwork」を発行。
- 2000 平成12年10月13日 「電気通信大学創立80周年記念会館」完成。
- 2002 平成14年 7月13日 同窓会が社団法人となって、60周年を迎える。
- 2003 平成15年 9月26日 初の海外支部として、タイ支部発足。
- 2012 平成24年 7月13日 同窓会が社団法人となって、70周年を迎える。5月21日(月)の第69回定期総会後に記念祝賀会を開催
- 2013 平成25年 4月1日 東京都より認可を得て一般社団法人へ移行。
平成25年 7月14日 第1回ホームカミングデー共催。
平成25年 9月26日 「移動体通信研究会」を「スマートテクノロジー・フォーラム(STF)」に改称して開催。
- 2018 平成30年 12月8日 電気通信大学創設100周年を迎える。

「目黒会」の由来

電気通信大学の前身である「無線電信講習所」が1918年に麻布飯倉町に創設され、2年後の1920年に目黒に移転しましたが、それ以来、大学に改組されて現在の調布市に移転されるまでの37年間の長い間を「目黒」で過ごしてきました。その歴史的な経緯を踏まえて電気通信大学の同窓会も「目黒会」と名付けられ今日に至っています。



目黒会ホームページをご活用ください

<https://megurokai.jp/home2/>



access



国立大学法人電気通信大学 同窓会

一般社団法人 **目黒会**

〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 電気通信大学内

Tel: 042-482-3812 Fax: 042-482-3845

mail: info@megurokai.jp

homepage: <https://megurokai.jp/home2/>